

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

グループホーム小春日和

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との関係をうたった独自の理念を作りあげている。訪問者、職員の目に触れる玄関入口の掲示板、玄関突き当りの廊下、居間出入口横の廊下、2階会議室等に掲示し共有して取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている ①. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩時近隣の方と挨拶するなど意識して努めている。また、河合区の夏祭りに協賛したり、秋祭りのお神輿に来てもらうなど、継続的に地域と繋がる機会を持っている。	世代交代で、今までの付き合いが薄れてきている。できる範囲で、今後も接点を持つていく。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	おおむね2ヶ月に1度の開催が出来るようになった。開催時は、老人会会長、民生委員、土岐市高齢介護課の職員、近隣の協力者などが参加し課題の報告や話し合いを行っている。	定期的に開催できているので、今後も地域の方々にご参加いただきながら継続していく。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に参加して頂き、事業所の実情等を積極的に伝えており、協力関係を築けるよう取り組んでいる。	運営推進会議以外にも、必要に応じて連絡・相談ができていますので、協力関係が築けている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	禁止の対象となる行為については職員が十分理解できるよう随時話し合い、研修を行うことで職員は十分理解している。普段のケアのなかで常識的な基本事項として取り組んでいる。また3カ月ごとに身体拘束廃止委員会を開催している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修を行い、職員は防止に努めている。また3カ月ごとに高齢者虐待防止委員会を開催している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	制度については職員に説明し、理解をすすめている。現在は対象利用者なしです			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	重要事項説明者および契約者により、十分な説明を行う他、事業所のケアに関する考え方、リスク、医療連携の実際、重度化について同意を得るようにしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	電話連絡時や面会時に、積極的に聞く機会を作るように留意している。また出された意見や要望は随時話し合い対応している。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日常的にコミュニケーションをはかり、意見や提案を運営に反映させている			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員の能力や努力を把握し、給与に反映させており、やりがいや向上心が持てるように職場環境や条件の整備に努めている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人一人のケアの実際と力量を把握し、適切と思われる研修を受講できる機会を確保している。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	土岐市事業所連携会の施設部会に参加しており、サービス向上に役立てている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	理念にも「してあげる介護から、生きる事の支援を」とうたい、介護される一方の立場におかず共に支えあうように意識して取り組んでいる。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	来所する美容師や床屋とは、長年の馴染みの関係となっており関係が継続できるよう支援しております。感染症予防のために、ご家族やご友人との面会は短時間・少人数でお願いしている。	時々面会に来られたり、外出される方もいる。他の入居者の面会に来られたご家族とコミュニケーションができる場合もある。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人から希望や思いを聞く機会を意識的に持つように努めている。言葉での表現が難しい方からは、表情や言葉の端々から本人の意向等の把握に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアマネジャーや担当職員と話し合いそれぞれの意見やアイデアを反映して介護計画を作成している	施設ケアマネが定期的なモニタリングを行うとともに、他の職員の気付きも取り入れてプランを検討、改善している。	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の介護日誌を初め各記録により職員全員が情報を共有して、個別のケア、介護計画に反映させている。		A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人から生まれるニーズに対応できるよう随時観察、見守りをし、柔軟な考え方で多機能化を心がけ取り組んでいる。	入居者どうしの会話から、レクのヒントが得られることもある。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	ボランティアの方々の来所を受け入れています。土岐市が主催する体操等の講座も受け入れました。ご近所の方には常日頃の見守りと災害時の協力をお願いしている	最近、少しずつボランティアを希望される方も増えてきた。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	Ⓔ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	在宅医療専門医による定期往診や本人と家族が希望される医療機関の往診、受診等柔軟な対応ができている。連携歯科医院による月 1.2 回の口腔ケアも行われ必要時適切な医療が受けられるように支援している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	Ⓔ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には家族と相談しながら医療機関に対して本人に関する情報提供を行なっている。退院調整時には、病院の相談員と連携を図っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家族、職員、医療関係者との連携による支援の用意がある。重度化対応・終末期ケア等の対応方針が作成されている。本人や家族には、24時間対応の在宅専門のクリニックとの契約により医療的フォローが可能で、家族の協力の必要性についても説明し理解を得ている		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ヒアリング等、機会があるたびに急変時のマニュアル確認をしたり器具の使用法の確認をしている。消防署が開催する救命講習会に機会があれば参加している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	定期的に避難訓練を実施して全職員が避難方法を身につけるようにしている。また運営推進会議を通して地域にも協力体制をお願いしている。また、BCP(事業継続計画)の研修や訓練を、防災意識の向上に役立てている。	定期的な避難訓練や備蓄品の見直しなどこまめな取り組みが重要。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個人情報がかかるような書類等は施設外に持ち出さないよう注意をしている。またプライバシーに配慮がある場面では本人の耳元で声をかけたり、誇りを傷つけないようなケアが自然に行われている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人ひとりの心身の状態やペースに合わせ、出来るだけ希望に沿った過ごし方をして頂けるよう支援している			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者の誕生日には希望メニューを聞いて出すことで食事に楽しみを持って頂けるようにしている。職員と利用者は一緒に食事を楽しい雰囲気作りを心がけている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	食事は老人食の献立で食材が届くシステムを導入しており、バランスはよい。食事量や水分量は記録により把握し職員間で共有されている。夜間は居室にてペットボトルでお茶をいつでも飲めるようにしている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎食後歯磨きの声かけ、見守り、介助を行っている。夕食後に義歯の洗浄を毎日行っている。毎月1回連携医療機関の歯科衛生士による本格的な口腔ケアを行っている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	排泄状況をチェック表にて把握し失敗が少なくなるようトイレ誘導を行ったり、排泄のサインを見逃さないよう観察を行い、尿意に合わせた誘導に心がけている。必要に応じて居室にポータブルトイレを設置している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	曜日や時間帯は大まかに決まってはいるが、本人の体調や意思に合わせて柔軟に対応している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	なるべく日中の活動を促し生活リズムを整えるよう支援している。また本人の体調や希望等を考慮し居室や居間で自由に休息や睡眠がとれるようにしている			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	服薬ファイルを作成し職員全員が薬の内容を把握できるようにしている。服薬時には手渡しし、服薬ができたかを確認している。症状の変化はバイタルチェックやご本人からの訴え等で確認できるよう努めている		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日常生活の中での役割、洗濯物を干したり、たたんだり、季節を感じるレクリエーション等、楽しみを持っていただけるよう支援している。	小さなことでも、役割があることが生きがいに繋がる。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☒ D. ほとんどできていない	庭には自由に出入できるようになっている。感染症予防のため外出は控えています、本来であれば年に2回桜の花見や紅葉狩りに出かけ季節を感じられるよう支援したいが、気候変化が激しく難しい。一部のご入居者は、外出・外食をされる方もいる	桜や紅葉の時期など、可能であれば外出を検討していきたい。外に出れなくても、施設の庭から土岐川沿いの桜を見るのも一つの楽しみになっている。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金は物取られ妄想からトラブルになることが多く、現在基本的にお金の所持はない。持つことで安心できる方は事務所で預かり管理している			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望する方には、家族と相談した上で携帯電話の使用を支援している。なお、現在は1名の入居者が使用している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	廊下には利用者の手作りカレンダーや季節ごとの塗り絵、居間には皆さんで制作した壁紙が飾ってある。視力の低下した利用者が多いためスイッチが操作しにくく、トイレの電気は常時点灯している。トイレ暖房も設置し心地よい生活に工夫をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	どのような暮らしがしたいか、何をしたいかを伺い日々の生活に取り入れている			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時にご本人、ご家族からお話を伺い職員間で情報を共有しケア・支援につなげている 十分なお話を聞くことが出来ない方もいる			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日バイタルチェックを行い体調管理に努めている。体調に異常があれば提携の医療機関に連絡し早期対応している。環境点検をして、必要であれば改善している		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時にご本人、ご家族から以前の暮らし方について伺い、入所後も行動、会話の中から把握して支援につなげている			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	自宅で使用していた家具、洋服、家族の写真、置物等持つことが出来ている		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	施設の庭へ出て散歩はできているが、感染症予防の為外出はできていない方が多い。	戸外への外出は、ご家族の協力も必要になるので、なかなか難しい方が多い。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご本人は出来る事、出来ないことがわからない方が多いため、職員が日々の会話の中から見つけ支援している。天気の良い日にはテラスでティータイムを過ごすこともできた。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日中は居間でほとんどの方が過ごされ、好きな時に会話を楽しんでいる。レクリエーションも協力しながら行っている		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	隣接のデイサービスへ出かけ土岐市の職員による体操教室に参加することが出来た	ボランティアやレク等で来られる方との交流を大事にしていきたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	共同生活を送ることで、同世代の方から様々な面で刺激を受けている。職員が本人の思いに寄り添うことで、出来ることは自分で行い、出来ないことは手伝ってもらいながら、安心・安全に暮らせるよう努めている。	今後も安心・安全に暮らせる取り組みを継続していく。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	

